

教科	家庭	科目	生活産業基礎	単位数	1 単位	学年	2 年	コース	生活就業 健康福祉
使用教科書	生活産業基礎 実教出版			使用副教材等	検討中				

目標	家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、衣食住、ヒューマンサービスなどに関する生活産業や関連する職業を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を育む		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活と産業のかかわりについて理解する</li> <li>生活産業のスペシャリストについて理解する</li> <li>消費者ニーズの把握について理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設問に対し、思考・判断し、表現する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画を立て、実施し取り組みを振り返る</li> <li>課題に真摯に取り組む姿勢を身に付ける</li> </ul>
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>①生活と産業のかかわりを理解している</li> <li>②スペシャリストに求められるものを理解している</li> <li>③消費者ニーズの把握方法について理解している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④設問に対し、自分と関連付けて思考・判断し、表現できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑤計画を立て、実施し取り組みを振り返ることができる</li> <li>⑥課題に真摯に取り組み、自主的な調べ学習などを行うことができる</li> </ul>

担当者からのメッセージ	この科目は、私たちの生活を支える衣食住や保育・介護などのヒューマンサービスにかかわる産業と生活とのかかわり、生活産業と職業に関する学習を通して、将来のスペシャリストへの夢の実現に向けて頑張る気持ちを高め、家庭に関する学科で高校生活を、生き生きと充実したものにする科目です。 体験的・主体的な学習活動を通して、生活と産業とのかかわりについて理解し、生活に関連する職業などに関心を高めるとともに、必要な知識と技術を進んで習得しようとする意欲的な態度が育つことを目指しています。
-------------	---

学期	月	学習内容 学習のねらい	観点別評価規準
1	4	第1章 「生活産業基礎」を学ぶ 1節 私たちの生活と「生活産業」 ・生活産業基礎を学ぶ目的を理解する。 ・自分の生活とのかかわりから生活産業とどのようなものか理解する。 ・「生活産業」の従事者に求められる資質や職業観について考える。 ・2・3年で学習する専門科目との関連を理解して、見通しを立てた学習プランを考える。	評価方法①【記述式テスト】 評価方法④⑤【学習プラン作成】
	5	2節 「生活産業」のスペシャリストになるために ・生活産業関連職業について調べ、地域の生活産業について理解を深める。	
	6	第7章 職業生活と自己表現 1章 職業生活と生きがい ・自分の適性を知り、将来の職業に関心をもち、特徴をまとめ発表する。 ・将来のスペシャリストを目指した学習プラン作成のための進路設計について理解する。	評価方法⑥【消費者のニーズについて調べる】 評価方法④【はたのう市場の意義について考える】
	7	2章 将来の生活と学業 ・自己実現に合わせた専門科目の学習への関心を深める。	
	(8)	第3章 食生活関連分野の産業と職業 2節 食生活関連産業の職業と資格 ・食生活産業の種類を理解し、各職業の業務内容や特徴について体験的に理解する。	評価方法④【食生活関連産業の種類と資格について調べる】
2	(8)	第4章 衣生活関連分野の産業と職業 2節 衣生活関連産業の職業と資格 ・衣生活産業の種類を理解し、各職業の業務内容や特徴について体験的に理解する。	評価方法④【衣生活関連産業の種類と資格について調べる】
	9	第5章 住生活関連分野の産業と職業 2節 住生活関連産業の職業と資格 ・住生活産業の種類を理解し、各職業の業務内容や特徴について理解する。	評価方法①【記述式テスト】 評価方法④【住生活関連産業の種類と資格について調べる】
	10	第6章 ヒューマンサービス関連分野の産業と職業 2節 ヒューマンサービス関連産業の職業と資格 ・ヒューマンサービスに関連するサービスや資格について調べる。	評価方法④【ヒューマンサービス関連産業と資格について将来に必要な資格を考える】 評価方法⑥【ワークシート作成のための調べ学習】
	11	・第3章～第6章に関連した職業の種類や資格について発表する。 ・挑戦したい資格取得を目指した計画表を作成する。	評価方法④【発表内容・態度】【資格取得計画表の作成】
12	第2章 生活に対応した商品・サービスの提供 2節 商品・サービスの企画・開発及び販売・提供 ・はたのう市場での販売物の企画・及び製造・販売。 ・はたのう市場で商品・サービスについてアンケート実施。 ・アンケートを基にサービス提供の方法について見直す。 3節 関連法規 ・生活産業に関連した法規を理解する。 ・はたのう市場での販売。 ・販売を振り返り、消費者のニーズに気づく。 ・はたのう市場の意義や今後の展望についてまとめる。	評価方法⑤【はたのう市場の計画を立てる】 評価方法③【消費者へのアンケート作成】 評価方法⑤【アンケート実施後の分析・次回計画】 評価方法①【関連法規につ記述式テスト】	
3	1	第7章 職業生活と自己表現 1章 職業生活と生きがい ・自分の適性を知り、将来の職業に関心をもち、特徴をまとめ発表する。 ・将来のスペシャリストを目指した学習プラン作成のための進路設計について理解する。	評価方法④【自分の適性と職業を関連付ける】 評価方法⑤【将来のスペシャリストを目指した進路設計】
2	2章 将来の生活と学業 ・自己実現に合わせた専門科目の学習への関心を深める。		
3			